

2020年7月28日(火)

第一三共ヘルスケア株式会社

プレコールシリーズから、持続性かぜ薬唯一*¹の錠剤
「プレコール[®]CR持続性錠」を新発売

発売日：2020年8月3日(月)

第一三共ヘルスケア株式会社(本社：東京都中央区、社長：吉田勝彦)は、プレコールシリーズから持続性かぜ薬唯一の錠剤となる「プレコールCR持続性錠」(OTC医薬品：指定第2類医薬品)を本年8月3日(月)に新発売します。



医薬品は定められた用法・用量を守って服用することで本来の効果を発揮するため、飲み忘れないことが重要です。朝・昼・夜の1日3回服用タイプと比べて、朝・夜の1日2回服用タイプは、忙しい日中に飲み忘れの心配がなく携帯する手間も省けるため、生活者から支持されています。

「プレコールCR持続性錠」の特長は、持続性かぜ薬唯一の剤型となる「錠剤」であることです。

すぐに溶けて効く“速溶層”と時間差で溶けて効く“持続層”、2層の持続化技術を採用しています。胃内では外側の速溶層が速やかに溶出し、腸内に移行してから内側の持続層が溶出する独自の製剤技術により、有効成分が時間差で溶け出すことで長い効き目を実現しました。

当社が2020年に実施した調査によると、生活者の62%*²が1日2回服用タイプのかぜ薬を購入したいと回答しています。また、かぜ薬に対する錠剤ニーズは、カプセルに対して約2.4倍*³にあたるわかりました。

プレコール持続性シリーズは、1990年の「プレコール持続性カプセル」発売以来、1日2回服用で優れた効果を発揮するかぜ薬として多くのお客様からご支持をいただいています。このたび、カプセル剤の現行シリーズに、錠剤の「プレコールCR持続性錠」を加えることで、持続性かぜ薬に対する多様なニーズに応えてまいります。

〔製品特長〕

- ◎ 2つの解熱鎮痛成分(イソプロピルアンチピリン、アセトアミノフェン)をはじめ7種の有効成分が、のどの痛み、発熱などのつらいかぜ症状にバランスよく効き目を発揮します。
- ◎ 独自の製剤技術(Control Release Technology)により、体内での溶け方が異なる2つの層(速溶層と持続層)を実現しました。
- ◎ 朝・夜1日2回の服用、のみやすい錠剤タイプの総合かぜ薬です。

*¹ OTC医薬品の総合感冒薬として(2020年5月現在)

*² n=484(かぜ関連症状を過去1年以内に経験し、かつ過去1年以内に市販のかぜ薬を自身で購入した経験を持つ20~69歳の男女)

*³ n=4,698(かぜ薬を過去1年以内に購入し使用した20~69歳の男女)

製品概要

製 品 名	「プレコール®C R 持続性錠」		
分 類	O T C 医薬品（指定第 2 類医薬品）		
包装・価格	<包装> <メーカー希望小売価格（税抜き）> 1 2 錠 1, 2 5 0 円 2 4 錠 2, 2 0 0 円		
成分・分量	本剤は、白色のフィルムコーティング錠で、6 錠中に次の成分を含有しています。		
	成分	分量	はたらき
	イソプロピルアンチピリン（ピリン系）	3 0 0 m g	熱を下げ、のどの痛み、頭痛、関節の痛みをやわらげます。
	アセトアミノフェン	4 5 0 m g	
	クロルフェニラミンマレイン酸塩	6 m g	鼻水、鼻づまり、くしゃみをおさえます。
	ジヒドロコデインリン酸塩	1 8 m g	せきをしずめます。
	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	6 0 m g	せきをしずめ、たんをおさえます。
	カンゾウエキス末	9 0 m g （原生薬として 7 5 0 m g）	のどや鼻の粘膜の炎症をしずめます。
	無水カフェイン	7 5 m g	頭痛をやわらげます。
効能・効果	かぜの諸症状（のどの痛み、発熱、鼻水、鼻づまり、せき、たん、悪寒、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み、くしゃみ）の緩和		
用法・用量	次の量を水又はお湯で服用して下さい。		
	年齢	1 回量	1 日服用回数
	成人（1 5 歳以上）	3 錠	2 回 （朝・夕食後なるべく 3 0 分以内）
	1 5 歳 未 満	服用しないで下さい。	

＜ご参考＞

1. プレコールについて

1日2回で優れた効果が長く続くプレコール持続性シリーズは、1990年に発売した総合かぜ薬「プレコール持続性カプセル」以来、鼻炎用内服薬の「プレコール持続性鼻炎カプセルL」「プレコール持続性鼻炎カプセルLX」、鎮咳去痰薬の「プレコール持続性せき止めカプセル」をラインアップしており、今回「プレコールCR持続性錠」を加えて計5品目となります。



プレコールCR持続性錠



プレコール持続性カプセル



プレコール持続性鼻炎カプセルL



プレコール持続性鼻炎カプセルLX



プレコール持続性せき止めカプセル

2. 第一三共ヘルスケアについて

第一三共ヘルスケアは、第一三共グループ*³の企業理念にある「多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する」という考え方のもと、生活者自ら選択し、購入できるOTC医薬品の事業を展開しています。

現在、OTC医薬品にとどまらず、スキンケアやオーラルケアへと事業領域を拡張し、経営ビジョン「健やかなライフスタイルをつくるパートナーへ Fit for You」の実現に向けて取り組んでいます。

こうした事業を通じて、自分自身で健康を守り対処する「セルフケア」を推進し、誰もがより健康で美しくあり続けることのできる社会の実現に貢献します。

* 3 第一三共グループは、イノベーション医薬品（新薬）・ジェネリック医薬品・ワクチン・OTC医薬品の事業を展開しています。

「プレコール」ブランドサイト：www.precol.jp
(2020年8月3日 リニューアルオープン)